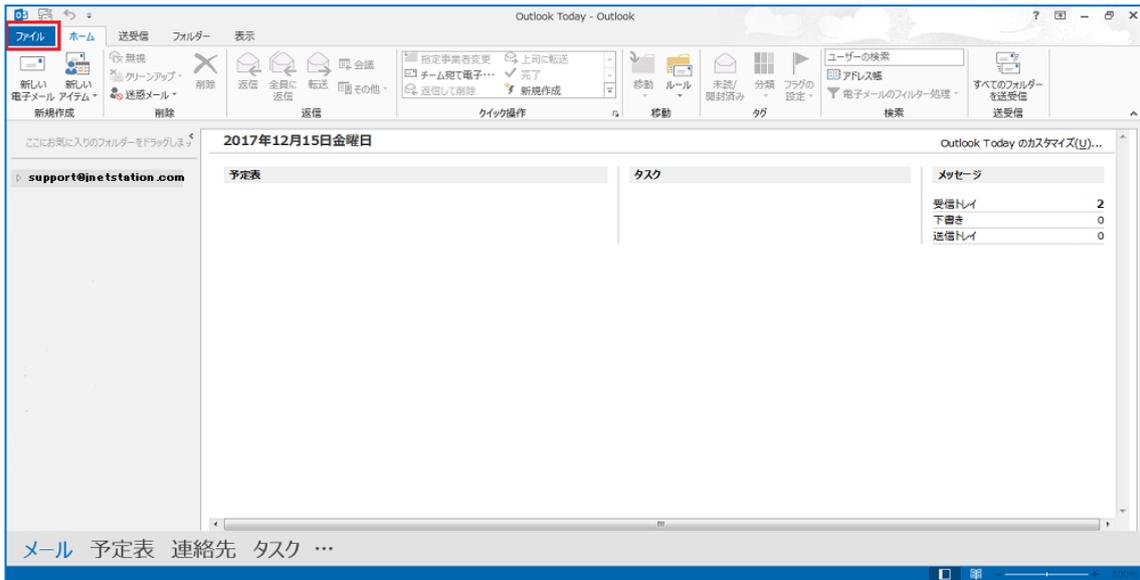


<メールソフト新規設定方法 (Microsoft Outlook 2013) >

※ その他のメールソフトにつきましては、各メールソフトのヘルプ等をご参照ください。

以下は SSL 接続でのメール設定内容になります。(推奨)

【ファイルタブ】を選択します



「アカウントの追加」を選択します



【自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定をする（手動設定）(M)】を選択する

アカウントの追加

自動アカウントセットアップ
アカウントを手動で設定するか、または他の種類のサーバーに接続します。

電子メール アカウント(A)

名前(Y):
例: Eiji Yasuda

電子メール アドレス(E):
例: eiji@contoso.com

パスワード(P):

パスワードの確認入力(T):
インターネット サービス プロバイダーから提供されたパスワードを入力してください。

自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定をする（手動設定）(M)

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

「POP または IMAP (P)」を選択して、「次へ(N) >」を選択します

アカウントの追加

サービスの選択

Microsoft Exchange Server または互換性のあるサービス(M)
Exchange アカウントに接続して、電子メール、予定表、連絡先、タスク、ボイス メールにアクセスします

Outlook.com または Exchange ActiveSync と互換性のあるサービス(A)
Outlook.com などのサービスに接続し、電子メール、予定表、連絡先、タスクにアクセスします

POP または IMAP(P)
POP または IMAP 電子メール アカウントに接続します

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

各項目を以下のように設定して、「詳細設定(M)...」を選択します

POP と IMAP のアカウント設定
お使いのアカウントのメール サーバーの設定を入力してください。

ユーザー情報
名前(Y): (任意)
電子メール アドレス(E): taro_s@aiosl.jp

サーバー情報
アカウントの種類(A): POP3
受信メール サーバー(I): srv〇〇.ssl.aiosl.com
送信メール サーバー (SMTP)(O): srv〇〇.ssl.aiosl.com

メール サーバーへのログオン情報
アカウント名(U): taro_s@aiosl.jp
パスワード(P): *****
 パスワードを保存する(R)

メール サーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください(Q)

アカウント設定のテスト
アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。
アカウント設定のテスト(T)
 [次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする (S)

新しいメッセージの配信先:
 新しい Outlook データ ファイル(W)
 既存の Outlook データ ファイル(X)
参照(S)

詳細設定(M)...

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

[ユーザー情報]

「名前 (Y) :」: 任意

「電子メールアドレス (E) :」: **[メールアドレス]** 例) taro_s@aiosl.jp

[サーバー情報]

「アカウントの種類 (A) :」: 「POP3」

「受信メール サーバー (I) :」: **srv〇〇.ssl.aiosl.com**

「送信メールサーバー (SMTP) (O) :」: **srv〇〇.ssl.aiosl.com**

※ 〇〇部分はお客様によって異なります。ドメイン管理画面の【FTP/Mail サーバー名】で確認出来ます。

[メールサーバーへのログオン情報]

「アカウント名 (U) :」: **[メールアドレス]** 例) taro_s@aiosl.jp

「パスワード (P) :」: **メールパスワード**

「メールサーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェックボックスをオンにしてください(Q)」: **チェック不要**

[アカウント設定のテスト]

「[次へ] を選択したらアカウント設定を自動的にテストする (S)」: チェック不要

「全般」タブを選択して、以下のように設定します。

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー 詳細設定

メール アカウント

このアカウントを表す名前を入力してください ("仕事"、"Microsoft Mail サーバー" など)(N)

お客様メールアドレス

その他のユーザー情報

組織(O):

返信電子メール(R):

OK キャンセル

「メール アカウント」 「メールアドレス」など任意の名前が入力されていることを確認

「その他のユーザー情報」 「組織(O):」: 空白 / 「返信電子メール(R):」: 空白

※ 電子メールアドレスで設定したアドレスとは別のアドレスに返信してもらいたい場合などに設定します

「送信サーバー」タブを選択して、以下のように設定します

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー 詳細設定

送信サーバー (SMTP) は認証が必要(O)

受信メール サーバーと同じ設定を使用する(U)

次のアカウントとパスワードでログオンする(L)

アカウント名(N):

パスワード(P):

パスワードを保存する(R)

セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応(Q)

メールを送信する前に受信メール サーバーにログオンする(I)

OK キャンセル

「送信サーバー (SMTP) は認証が必要(O)」: **チェック**

「受信メールサーバーと同じ設定を使用する(U)」: チェック

「詳細設定」タブを選択し、以下のように設定して「OK」を選択します

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー **詳細設定**

サーバーのポート番号

受信サーバー (POP3)(I): 995 標準設定(D)

このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要(E)

送信サーバー (SMTP)(O): 465

使用する暗号化接続の種類(C): SSL

サーバーのタイムアウト(T)

短い ———— 長い 1分

配信

サーバーにメッセージのコピーを置く(L)

サーバーから削除する(R) 14 日後

[削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除(M)

OK キャンセル

【サーバーのポート番号】

「このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要 (E)」: **チェック**

「受信サーバー (POP3) (I)」: **995**

※ポート番号が異なる場合や空欄の場合は、「995」を入力ください。

「送信サーバー (SMTP) (O)」: **465 (または 587)**

「使用する暗号化接続の種類 (C)」: **465 の場合は「SSL」、587 の場合は「TLS」**

【サーバーのタイムアウト (T)】

「短いー長い」: 任意の設定

【配信】

「サーバーにメッセージのコピーを置く (L)」: チェック

「サーバーから削除する (R)」: 任意の設定

※コピーを置く設定の場合、定期的にサーバーから削除することを推奨しております。

「[削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除 (M)」: 任意の設定

「次へ(N) >」を選択します

POP と IMAP のアカウント設定
お使いのアカウントのメール サーバーの設定を入力してください。

ユーザー情報
名前(Y): (任意)
電子メール アドレス(E): taro_s@aiosl.jp

サーバー情報
アカウントの種類(A): POP3
受信メール サーバー(I): srv〇〇.ssl.aiosl.com
送信メール サーバー (SMTP)(O): srv〇〇.ssl.aiosl.com

メール サーバーへのログイン情報
アカウント名(U): taro_s@aiosl.jp
パスワード(P): *****
 パスワードを保存する(R)

メール サーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください(Q)

アカウント設定のテスト
アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。
アカウント設定のテスト(T)
 [次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする(S)

新しいメッセージの配信先:
 新しい Outlook データ ファイル(W)
 既存の Outlook データ ファイル(X)
参照(S)

詳細設定(M)...

< 戻る(B) **次へ(N) >** キャンセル

「完了」を選択します

アカウントの追加

すべて完了しました

アカウントのセットアップに必要な情報がすべて入力されました。

< 戻る(B) **完了**

以上で、メールアカウントの作成は完了です。